

<報道関係各位>

2019 夏総決算！夏バテの影響もあってか？恋活バテが急増中！

夏の恋活疲れは約 65%

～「男女の夏の恋愛に関する実態」を調査～

－〔TOPICS〕－

- ①“恋の季節＝夏”と感じる人は 500 人中 325 人で 1 位！理由は気候が関係か？
- ②夏のイベントに恋人と参加するため恋活をした人は 56.2%。
- ③夏の恋活に疲れている人は約 65%！夏バテも影響している模様。
- ④婚活に焦りを感じる人は春・冬に多い。秋から婚活の準備をしておくことが成功の秘訣か？

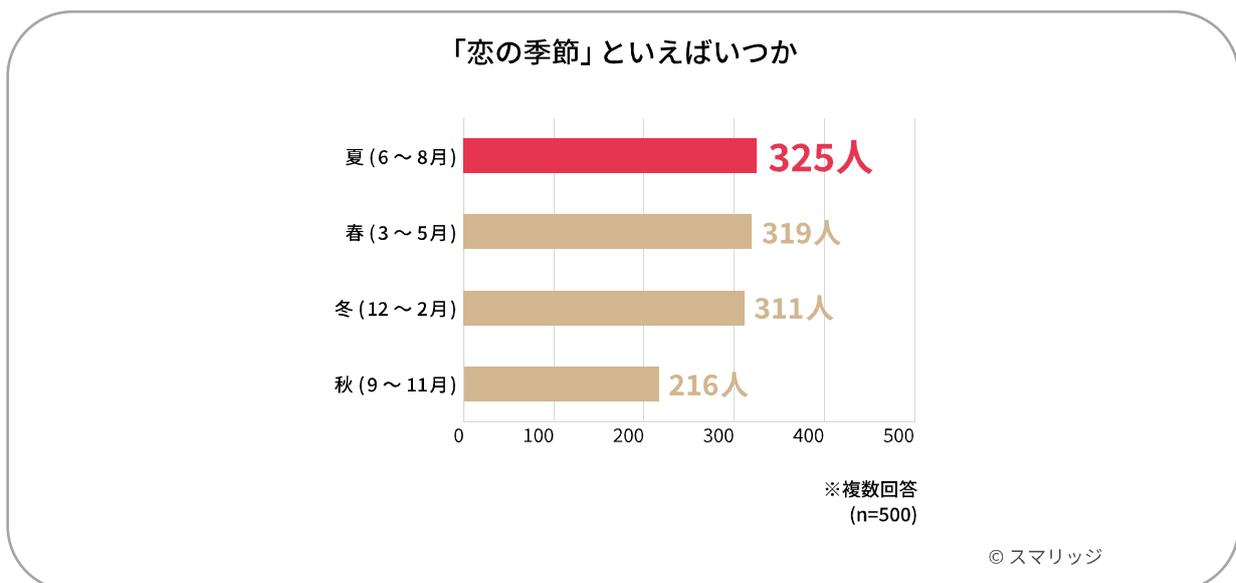
SE モバイル・アンド・オンライン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：伊藤 文彦）が運営する婚活サービス「スマリッジ」は、全国の 25 歳～44 歳までの恋人募集中の未婚男女 500 人を対象に、男女の夏の恋愛に関する実態を調査しました。

その結果、“恋の季節＝夏”とは思っている人が多いながらも、夏の暑い気候も相まって恋人作りに疲れている「恋活バテ」が 65%いることがわかりました。夏は身体の不調を感じる夏バテが増えますが、恋へのやる気がバテる「恋活バテ」も増えていることに注目です。また、婚活に焦りを感じる人は、春と冬に多いことがわかりました。日本政府の人口動態統計によると、1 年の中で婚姻件数が高まる時期は新生活の始まる春、次いで冬に集中していることから、周囲の結婚ブームに乗れず、婚活に焦る人が多いことが推測できます。

恋愛成功の秘訣は、夏の疲れた心身を回復し、気候の落ち着く秋から本格的な婚活に切り替えることかもしれません。

〔TOPICS①〕 恋の季節＝夏と感じる人は、500 人中 325 人で 1 位！理由は気候が関係か？

恋の季節を聞いたところ、500 人中 325 人が夏と回答。理由としては、「アクティブになるためどこかと一緒に出掛けたい」や「開放的になって恋愛にも積極的になる」、「気温が上がり行動的になる」など気候に関する回答が多く挙がりました。「ひと夏の恋」というように、夏は積極的に行動する人が増えるようです。



【その他のお問い合わせ先】

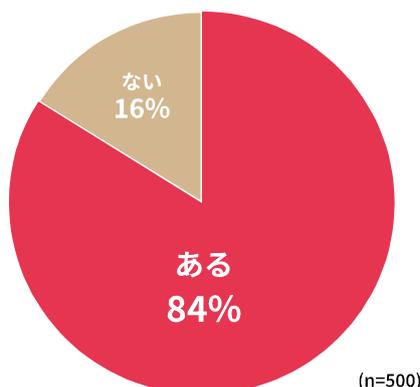
SE モバイル・アンド・オンライン株式会社 スマリッジお問い合わせ窓口
TEL : 03-6380-4020 E-mail : promotion@s-marriage.jp

【TOPICS②】夏のイベントに恋人と参加するために恋活をした人は 56.2%

夏のイベントに恋人と参加したいと思ったことがあるかを聞いたところ、84%の人があると回答しました。

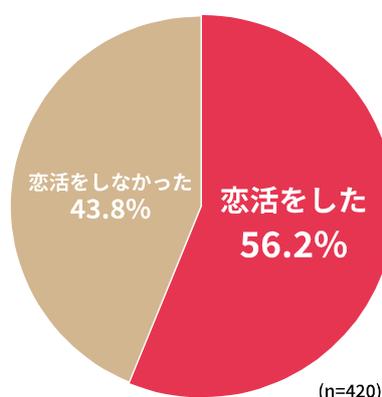
そのうち、**夏のイベントと一緒に参加するために恋人を作る行動を起こした人は 56.2%**いることがわかりました。起こした行動としては、SNS やメールなどのデジタルコミュニケーションツールを用いる人がほとんどで、そのほか直接会って誘う人や電話をする人もいることがわかりました。夏はイベントが多く、恋人作りにも積極的になることが伺えます。

夏のイベントに恋人と参加したいと思ったことがある割合



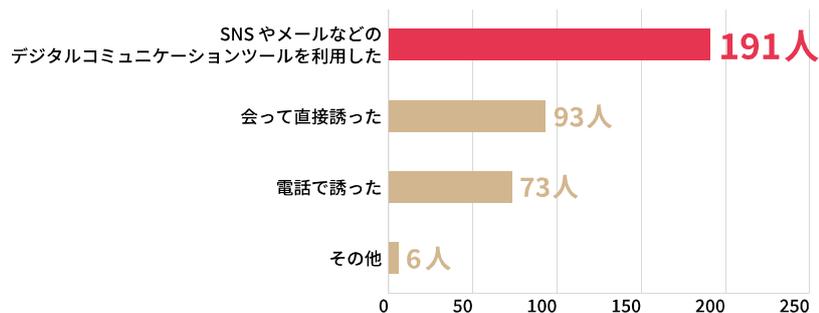
©スマリッジ

夏のイベントに恋人と参加するために恋活をした割合



©スマリッジ

恋人を作るために起こした具体的な行動

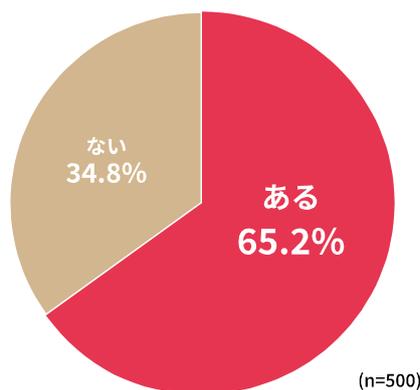


©スマリッジ

〔TOPICS③〕 夏の恋活に疲れている人は約 65%！ 夏バテも影響している模様。

夏に恋人を作ろうと努力したものの**疲れてしまった経験があるか**を聞いたところ、**65.2%の人がある**と回答しました。疲れた理由としては、「暑すぎて人と会いたくなくなる」や「暑くなって気が滅入る」、「体力的に余裕がなくなる」などが挙がり、**夏の暑さが影響**していることが伺えます。最近の夏の暑さは、夏バテだけでなく、**恋人作りにもバテる「恋活バテ」**にも繋がっていることがわかりました。

恋活に疲れてしまった経験がある人の割合



©スマリッジ

夏の恋活に疲れてしまった理由（一例）

- ・夏の暑さに心身共に疲れるから。（女性40歳）
- ・暑いいろいろな面倒になるから。（女性40歳）
- ・暑くて色々と疲れるから。（男性40歳）
- ・暑いし何をしてもバテるから。（女性37歳）
- ・暑すぎて人と会いたくなくなるから。（女性43歳）
- ・体力的に余計なことを考えている余裕がなくなるから。（男性32歳）
- ・暑くて気分がイライラするから。（女性37歳）
- ・暑くて外出が億劫。（男性29歳）
- ・暑くなってきて気が滅入る。（女性33歳）
- ・暑さが嫌になって色々とやりたくなくなるから。（女性36歳）
- ・体的にも精神的にも疲れてしまうから。（男性40歳）

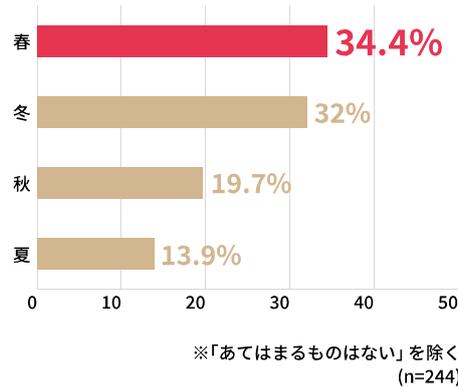
〔TOPICS④〕 婚活に焦りを感じる人は春・冬に多い。秋から婚活の準備をしておくことが成功の秘訣か？

恋活よりも婚活に焦り始める時期を聞いたところ、**春が最多の34.4%**。次いで**冬が32%**と多くなりました。

日本政府の人口動態統計によると、1年の間で婚姻件数が増える季節は、新生活がスタートする春に多く、次いで冬であることから、本調査での婚活への焦りの時期と一致していることがわかります。この結果から、**周囲の結婚ブームに乗れずに焦る人が多い**ことが推測できます。

結婚を視野に入れた恋愛を始めるならば、恋の季節と言われる春や夏よりも、気候が一番落ち着いていて周りの環境変化にも左右されない**秋が最適**とも考えられます。

恋活よりも婚活に焦りを感じる始める時期



©スマリッジ

平成29年届出月別にみた年次別婚姻件数



※政府の統計：平成29年「人口動態統計」より作成

©スマリッジ

【調査概要】

調査内容：男女の夏の恋愛に関する実態把握
 対象：25歳～44歳の恋人募集中の未婚男女
 調査地域：全国
 調査方法：インターネットリサーチ
 調査会社：株式会社マクロミル
 調査時期：2019年8月8日（木）～8月9日（金）
 調査人数：500人

— 『スマリッジ』サービス概要 —

【サービス名】はじめる婚活 まじめな出会い『スマリッジ』

【サイト URL】<https://s-marriage.jp/>

【サービスの特徴】①オンラインアドバイザーによるオンライン完結型婚活支援サービス

20～30代の婚活世代のコミュニケーションのあり方、またライフスタイルにあわせ、相談所へ出向かなくてもいつでも気軽に相談できるオンライン上のアドバイザーを導入。どんな些細なことも相談しやすい体制を整えています。

②始めやすい低価格設定

婚活を始めやすいように、登録料 6,000 円、月会費 9,000 円と婚活支援サービスとしては低価格に設定しております。

③全額返金保証制度有り

当サービス登録後、3ヵ月間お見合いが成立しなかった場合には全額返金いたします。費用に対する不安がある方も始めやすいサービスです。 ※条件がございます

④独身証明書の提出

本気で婚活をする人にとって重要な相手が独身であることを証明する「独身証明書」の提出を必須とし、信頼されるサービスを提供いたします。

⑤対象エリアは全国

国内最大級の結婚相談所ネットワークを築く日本結婚相談協会（JBA）に加盟。全国の会員の中から最適な相手をご紹介します。

⑥会員様自らが好みの相手を探せる JBA の検索機能をご利用可能

会員様自らが好みの相手を探せる JBA の検索機能がご利用いただけます。好みの相手にお見合いを申し込むこともできます。

【入会資格】20歳以上 65歳未満の独身男女 ※独身証明書の提出が必須です

【サービス提供エリア】全 国

【料 金】登録料：6,000円 月会費：9,000円 ※全額返金保証制度有り

<『スマリッジ』運営会社概要>

会社名：SEモバイル・アンド・オンライン株式会社

代表取締役：伊藤 文彦

所在地：〒160-0006 東京都新宿区舟町 5 SE 舟町ビル

設立年月日：2006年10月2日

事業内容：・ゲーム・エンターテインメント事業

- ・ソリューション事業
- ・メディア事業
- ・人材事業



スマートフォンのトップ画面